

没後50年

# 河井寛次郎展

Exhibition of  
Kawai Kanjiro



— 過去が咲いてゐる今、未来の蕾で一杯な今 —

2018年7月7日(土) - 9月16日(日)

Shiodome Museum  
ROUAULT GALLERY

パナソニック  
汐留ミュージアム

100

パナソニックは創業100周年

[休館日] 水曜日、8月13日(月) - 15日(水)

[開館時間] 午前10時より午後6時まで(入館は午後5時30分まで)

[入館料] 一般：1,000円 65歳以上：900円

大学生：700円 中・高校生：500円 小学生以下：無料

●20名以上の団体は100円割引

●障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。

[主催] パナソニック 汐留ミュージアム

毎日新聞社

[後援] 港区教育委員会 [協賛] 大伸社

《三色打薬双頭扁壺》

1961年頃 個人蔵 撮影：白石和宏

— 過去が咲いてゐる今、未来の蕾で一杯な今 —

# 河井寛次郎展

没後50年

Exhibition of Kawai Kanjiro

明治23(1890)年、島根県安来市に生まれた河井寛次郎は、明治43(1910)年に松江中学を卒業後、東京高等工業学校(現・東京工業大学)窯業科に入学し、同校で後輩の濱田庄司と出会い、生涯の友人となります。

卒業後は京都市立陶磁器試験場で技手として研さんを積み、大正9(1920)年、京都市五条坂の清水六兵衛の窯を譲り受け、工房と住居を構えました。「天才<sup>すばい</sup>は彗星のごとく現る」と絶賛を浴びた初個展以来、高度な技術を駆使した中国や朝鮮古陶磁の手法に基づいた作品が好評を博しますが、次第に自らの作陶の在り方に疑問を抱き、大正13(1924)年、濱田庄司を介して柳宗悦と親交を結ぶと、それまでの作風を一変し、実用を重んじた力強い作品を生み出していきました。その後、柳や濱田と民藝運動を推進し、昭和11(1936)年に「日本民藝館」が開館されると理事に就任しました。戦後は、色鮮やかな釉薬を用いた重厚で変化に富んだ独自の作風を確立する一方、実用にとらわれない、自らの内面から湧き出る自由で独創的な造形表現を展開し、その卓越した芸術性は、没後50年を超えてなお、国内外で高い評価を受けています。

本展では、京都の旧宅であった河井寛次郎記念館所蔵作品を中心に、本邦初公開となる山口大学所蔵作品などの陶芸や木彫、書、調度類などを紹介し、寛次郎の仕事の全貌と深い精神世界を辿ります。さらにパナソニックの創業者、松下幸之助が求めた寛次郎作品の他、幸之助が寛次郎に文化勲章を推薦した際に寛次郎に贈った当時の最新トランジスタラジオ「パナベツト(R-8)」の同型品を特別出品いたします。



1



2



3



4



5



6

- 1:《練上鉢》1956年頃
  - 2:《青瓷膳皿文桃注》1922年頃
  - 3:《デザイン》《キセル》1950年頃～
  - 4:《二彩双龍耳壺》1923年頃 山口大学蔵
  - 5:《白地草花絵扁壺》1939年
  - 6:《デザイン、制作・日本竹製寝台製作所》  
《竹製子供椅子》1940年頃
  - 7:《鉄軸抜蠟扁壺》1943年頃
  - 8:《木彫像》1954年頃
- 4以外すべて河井寛次郎記念館蔵

## 関連イベント

### 【①トークショー】「河井寛次郎という人」

要予約(定員:250名)

講師:井浦新氏(俳優)

鷲珠江氏(本展監修者、河井寛次郎記念館学芸員)

日時:7月21日(土)午後2時～3時30分

会場:パナソニック東京汐留ビル5階ホール

### 【②対談】「河井寛次郎の生きかた、暮らしかた」

要予約(定員:150名)

講師:諸山正則氏(工芸史家、河井寛次郎研究者)

鷲珠江氏

進行:濱田琢司氏(南山大学教授)

日時:8月4日(土)午後2時～4時

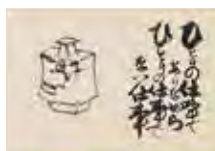
会場:パナソニック東京汐留ビル5階ホール

### 【③寛次郎みくじ】

河井寛次郎のことばをおみくじにしました。寛次郎の誕生日と月命日および毎週火曜日に、おひとりさま1枚引いていただけます。各日先着100名様。

開催日:毎週火曜日

8月18日(土)、8月24日(金)



〈おみくじ見本〉

### 【④学芸員によるギャラリートーク】

7月13日(金)、8月3日(金) いずれも午後2時～参加無料(本展観覧券が必要でず)、予約不要

#### 【①②の予約方法】

- ハローダイヤル 03-5777-8600へお電話にてお申し込みください。
  - 5月14日(月)より受付開始(受付時間 午前8時～午後10時)
  - 必要事項 ①イベント名 ②参加人数(一度にお申し込みいただける人数は2名まで) ③氏名(要全参加希望者) ④住所 ⑤電話番号
- \*聴講は無料ですが本展の鑑賞券(半券)と予約が必要です。  
\*ご予約の際は簡単なアンケートにご協力いただけます。  
\*ご予約受付は先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。  
\*当日は予約時にお知らせする整理番号を活用してご入場いただけます。  
\*お申し込み時にいただいた個人情報、本イベントの受講管理の目的でのみ使われます。なお、おあずかりした個人情報、上述の目的での使用に同意いただいたものとします。  
\*定員に達しなかった場合、当日受付をする場合があります。  
\*未就学児はご遠慮ください。

ルオーギャラリーにて、当館所蔵のルオー・コレクションの中から作品を展示しております。併せてご覧ください。

### 【次回予告】

開館15周年特別展 ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデルニテ  
2018年9月29日(土)～12月9日(日)



7



8

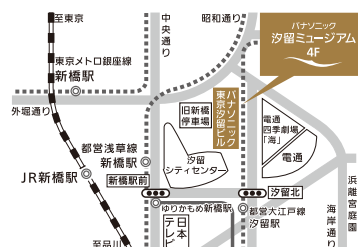
Shiodome Museum  
ROUAULT GALLERY

パナソニック  
汐留ミュージアム

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4階

[お問い合わせ] ハローダイヤル 03-5777-8600

<http://panasonic.co.jp/es/museum/>



JR「新橋」駅より徒歩約8分、  
東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分、  
都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分